

教科名	技術家庭（技術）	週授業時間	0.5 時間
-----	----------	-------	--------

1. 教科書

技術・家庭 技術分野（開隆堂）

2. 授業の目標および内容

生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術のかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を身につける。

(1学期) エネルギー変換に関する技術。エネルギー変換や資源について考える。簡単な電気機器の製作。

(2学期) 情報に関する技術。プログラムによる計測制御。生活の中にある計測・制御について。プログラムによる模型の制御。

(3学期) 技術分野についてのまとめ。

3. テスト

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次なし	二次あり	一次なし	二次あり	期末あり
学力試験	なし		なし		なし

① 定期試験：各学期末のみあり。

内容・評価等について

電気エネルギーについてのレポート・電気機器の製作。二次テスト。(1学期)

生活の中にある制御についてのレポート・二次テスト。(2学期)

総合的な技術分野についてのレポート。期末テスト。(3学期)

② 学力試験：なし

4. 長期休業中の課題

特になし

5. 副教材・参考書等

特にありません。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	エネルギー変換に関する技術 (C)	<p>エネルギーを変換して利用しよう。</p> <p>1 エネルギー変換とその利用 ①身の回りで利用されているエネルギーを調べよう。 ②電気エネルギーについて調べよう。 ③電気エネルギーを利用しよう。 ④4サイクルエンジンの仕組み。</p> <p>2 エネルギー変換と力の伝達</p> <p>3 エネルギー変換をしたものづくり。</p> <p>4 これからのエネルギー変換とその利用</p> <p>5 電気機器の製作</p> <p>エネルギー変換に関する技術と私たち</p>	<p>電気機器の安全な取り扱いについて考える。</p> <p>モーターの仕組み。</p> <p>いろいろな仕組みを使った模型</p> <p>電気エネルギーを利用したものを調べよう。</p> <p>テーブルタップの製作</p> <p>エネルギー変換と環境</p>

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
2	情報に関する技術 (D)	<p>コンピュータを制御に生かそう。</p> <p>1 計測・制御の基本 ①コンピュータ制御に必要な機能を知ろう。 ②まわりの状況を知る部分を調べよう。 ③判断・命令する部分を調べよう。 ④仕事をする部分を調べよう。</p> <p>2 プログラムの基本 ①プログラムの働きを知ろう。 ②仕事の流れを考えよう。 ③プログラムを作ろう。 ④プログラムによる模型の制御</p> <p>情報に関する技術と私たち ①社会・環境とのかかわり</p> <p>②情報社会を生きるために。</p>	<p>コンピュータが電気機器を制御していることを知ろう。</p> <p>コンピュータを用いた計測・制御の基本的な仕組みを知ろう。</p> <p>プログラムを利用して、模型をどのように制御できるか考えよう</p> <p>情報技術が発達することで社会や環境を豊かにした点は何か。</p> <p>情報技術を活用して、人と人とのコミュニケーションを豊かにするためにはどうしたらよいか。みんなで考えよう。</p>
3	技術分野のまとめ (A・B・C・D)	<p>3年間の技術分野で学んだことをふりかえる。</p> <p>材料と加工に関する技術 (A)</p> <p>エネルギーに関する技術 (B)</p> <p>生物育成に関する技術 (C)</p> <p>情報に関する技術 (D)</p>	<p>ものづくり立国日本について考える。</p> <p>エネルギーと環境について考える。</p> <p>生物育成と食育について考える。</p> <p>これからの情報の役割とその社会的な影響を考える。 情報技術の長所と短所を判断し、自分の将来や生き方への活用の仕方を考える。</p>